

「(仮称) 第3期日野市子どもの貧困対策に関する基本方針」
策定に向けた調査
【地域共創プラットフォームを用いた調査結果】

令和8年4月

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象および調査内容.....	1
II	調査結果.....	2
1	小学生・中学生を対象とした意見収集.....	2

I 調査の概要

1 調査の目的

日野市で稼働している、地域共創プラットフォームを用いて意見聴取を実施しました。

2 調査対象および調査内容

(1) 小学生・中学生を対象とした意見収集

以下の4つの質問に対して回答を収集しました。

質問内容	回答件数
あなたは自分の生活にどのくらい満足していますか？市にどんなサポートをおねがいしたいですか？	138件
あなたに将来の夢はありますか？夢をかなえるために市にどんなサポートをおねがいしたいですか？	146件
学校や家などで、こまったり、なやんだりすることはありますか。どんなサポートがあったらいいと思いますか？	204件
日野市でいちばん「ほっとする場所」はどこですか？放課後や休日に「もっとこうなったらいいな」「こんな場所がほしい」という場所はどんな場所ですか？	154件

(2) 高校生以上を対象とした意見収集

以下の4つの質問に対して回答を収集しました。

質問内容	回答件数
あなたは自分の生活にどのくらい満足していますか？市にどんなサポートをお願いしたいですか？	1件
あなたに将来の夢はありますか？夢をかなえるために市にどんなサポートをお願いしたいですか？	1件
学校や家庭など、日常の中で困ったり悩んだりすることはありますか。どんなサポートがあれば解消されると思いますか？	2件
日野市内であなたが一番「ほっとする場所」はどこですか？放課後・休日に「もっとこうなったらいいな」「こんな場所が欲しい」という場所はどんな場所ですか？	2件

Ⅱ 調査結果

1 小学生・中学生を対象とした意見収集

各設問に対して寄せられた回答をカテゴリごとに分類し、概要をまとめました。また、分類結果から、市の対応として想定できる施策への示唆を記載しました。

※ひとつの意見であっても複数のカテゴリに分類可能な場合は重複して分類しています。

1 あなたは自分の生活にどのくらい満足していますか？市にどんなサポートをおねがいしたいですか？

【特になし・現状で満足】（100件）

意見の例

- ・「満足しています」「今のままでいいです」「サポートは大丈夫です」

【公園・屋外の遊び場・運動施設】（9件）

意見の例

- ・「子どもが遊べるところを増やしてほしい」「新しい、アスレチックのある公園がほしい」
- ・「満足はしているんですけど、いつも限られている場所で遊んでいるのもっと公園などを作って欲しいです。」

【屋内施設・商業施設・子どもの居場所】（12件）

意見の例

- ・「児童館をもっと増やしてほしい」
- ・「イオンなどのショッピングモールがあまりないからつくってほしい」

【まちの美化・環境衛生】（14件）

意見の例

- ・「もっと環境を良くしてほしい」「ゴミをよく見つけるから対策してほしい」
- ・「もう少し公衆トイレが欲しいもう少しあったら満点でした」

【インフラ整備・安全対策（通信・交通・防犯）】（6件）

意見の例

- ・「石田環境プラザにフリーwi-fiつけてほしい」 ・「川原に街灯が欲しい」
- ・「横断歩道で信号機がないところに信号機をつけてほしいです」

【生活支援・学校環境・子どもの権利尊重】（7件）

意見の例

- ・「もっと給食を美味しく、もっと量をおおくしてほしい」
- ・「もっと気軽にできる相談できる場所を作ってほしい」
- ・「子どもの意見を採用してほしい」

【その他】(5件)

意見の例

- ・「多摩動物公園の動物ともっとふれあいたい！！」

2 あなたに将来の夢はありますか？ 夢をかなえるために市にどんなサポートをお願いしたいですか？

【夢の記載のみ・サポート不要（現状維持）】(98件、うち夢の記載がない意見が46件)

意見の例

- ・「将来の夢はあるけれど市にサポートはお願いしなくて大丈夫です。ありがとうございます」
- ・「カフェのオーナーになりたい 市にしてもらえるサポートはまだわからない」

【職業体験・学習支援・情報提供（キャリア形成サポート）】(14件)

意見の例

- ・「まだ将来の夢は考えていないけど、社会にどんな仕事があるのかを知る機会があったり、仕事について説明してくれるアプリが欲しい」
- ・「特にはないですが、大人になって転職サイトなどありますよね。子ども専用の夢を決めるやつなどを少し欲しいかもです」
- ・「個別でいろいろな将来の夢のためにやる勉強などを教えてくれるところが欲しい」

【スポーツ・文化活動のための施設・環境整備（空間・ハード面の充実）】(21件)

意見の例

- ・「資格を取るための専門学校や、上手になるための施設など」
- ・「陸上選手→だれでも走ったり運動できるスペースが欲しい」

【経済的支援・教育制度の見直し（金銭的補助・進学ルール）】(7件)

意見の例

- ・「鉄道系建築士 通学費免除」
- ・「夢はパイロット、サポートは進学校の補助金をサポートしてほしい」

【精神的サポート・寄り添い（心理的支援）】(3件)

意見の例

- ・「自信をつけるサポート」「前向きになれるサポート」

【社会インフラ・まちづくりの推進（福祉・労働環境）】(3件)

意見の例

- ・「保育士 保育園を増やしてほしい」
- ・「仕事が疲れた人に休ませる施設を作ること」

【その他】(3件)

意見の例

- ・「多摩動物公園の動物ともっとふれあいたい！！」

3 学校や家庭など、日常の中で困ったり悩んだりすることはありますか。どんなサポートがあれば解消されると思いますか？

【特になし・現状維持】(134件)

意見の例

- ・「ないです」「特にないです」「特になくて最高の学校ですよ」

【相談窓口・サポート体制の充実】(47件)

意見の例

- ・「困ったり悩んだりしたことを安心して相談できる教室」「リモートで話せる、名前も、住所も、電話番号も、いらぬ相談教室」「もっと登校しやすい学校の間を作ってほしい。不登校や学校関係で悩みがあつてこれない子が可哀想だつと思う」
- ・「困ったり悩んだりすることはあります。他の学校の同世代(同い年)の人たちと悩みなどを話す機会を作つてみてほしい！」

【学校生活・教育環境・ルールの改善】(17件)

意見の例

- ・「学校でももう少し定期的に、いじめアンケートをやつてほしい」
- ・「登校、下校のリュックの中身が凄く重たいから、肩が痛い。だから、クロームブックに全教科デジタル教科書を入れておいてほしい」
- ・「中学校の体育館の床だけでいいから張り替えてほしい」

【家庭環境・家族関係の悩みに対する支援】(8件)

意見の例

- ・「家で親子喧嘩が多い 帰ると1週に2、3回ぐらい雰囲気が悪い。たまに帰りたくない時がある」
- ・「親どうして喧嘩が多い」
- ・「お父さんが2年生の妹にだけひいきしているように感じる」

【地域の防犯・交通安全】(3件)

意見の例

- ・「もう少し道を広くしてほしい」
- ・「学校帰りに選挙の人に声をかけられること」

【友人関係・他者との交流】(5件)

意見の例

- ・「相談する人や遊んでくれる人がいたらいいと思う」

【その他】(3件)

4 日野市内であなたが一番「ほっとする場所」はどこですか？ 放課後・休日に「もっとこ
うなったらいいな」「こんな場所が欲しい」という場所はどんな場所ですか？

【自宅・私的空間】(60件)

意見の例

- ・「家」「自分の家」「自分の部屋」
- ・「寮」

【公園・屋外の遊び場・自然環境】(23件)

意見の例

- ・「広くて遊具が多い公園」「野球ができる公園が少ないからできる公園があったらいい」
- ・「野球やサッカーなどができる場所」「みんながつかえるサッカー場やゲームセンターなど」

【公共の屋内施設・児童向け居場所】(43件)

意見の例

- ・「図書館がほっとする」
- ・「同級生や同じ学校の人が集まるような自分の学校に近い施設があればいいと思う」
- ・「もっと多くの子どもだけで遊んでも安心できる施設を作ってほしい」

【商業・娯楽施設】(23件)

意見の例

- ・「ゲームセンター」「カラオケ」「ショッピングモールがほしい」

【安全・インフラ・生活環境】(16件)

意見の例

- ・「変な人や怖い人がいない場所」
- ・「Freewi-fi があるところ」
- ・「街灯が増えてほしい」

【その他】(14件)

意見の例

- ・「何にもないところ」
- ・「休みが増えてほしい」
- ・「児童館の人に相談できる時間があると嬉しい」

【特になし】(9件)

アンケートの結果から見えてきたこと

- ▶ アンケートに回答した子どものうち、小中学生のおよそ7割は、自分の生活に満足し、学校や家庭などの日常生活の中で困ったり悩んだりすることなく、また子どもによって具体性には差があるが、将来の夢を持っていることが分かった。ただ、一方で3割の小中学生は、困りごとや不安を抱え、将来に夢を持たず、自分の生活に満足できていない状況にあるということを認識しておく必要がある。
- ▶ また、アンケートでは、設問ごとにその問題解決のために市にどのようなサポートを求めるかについても聞いており、その結果、【生活の満足度の設問】の意見（n=48）では、ゴミ対策や公衆トイレの増設などの「まちの美化・環境衛生」に関するニーズが最も多く（14件：29%）、次いで児童館やショッピングモールを増やしてほしいなどの「屋内施設、商業施設、子どもの居場所の確保」に関するニーズが多かった（12件：25%）。同様に【将来の夢の有無の設問】の意見（n=51）では、資格を取るための専門学校やだれでも走ったり運動できるスペースが欲しいなどの「スポーツ・文化活動のための施設・環境整備」に関するニーズが最も多く（21件：42%）、次いで学費や通学費を免除・サポートしてほしいなどの「経済的支援、教育制度の見直し」に関するニーズが多かった（7件：14%）。【日常生活の困りごとや悩みの有無の設問】の意見（n=83）では、安心して相談できる場や同年代の人たちと悩みを話す場を作してほしいなどの「相談窓口、サポート体制の充実」に関するニーズが最も多く（47件：57%）、次いでクロムブックにデジタル教科書を入れてほしい、体育館の床を張り替えて欲しいなどの「学校生活、教育環境・ルールの改善」に関するニーズが多かった。（17件：21%）
- ▶ このようなアンケート結果を踏まえた、市の今後の課題として、アンケートで明らかとなった、子どもたちを取り巻く現状や様々なニーズを踏まえつつ、今後も継続的に子どもの声に耳を傾けながら、すべての子どもたちが夢と希望を持って成長できる環境づくりを総合的に推進していく必要がある。そして、そのような環境づくりの実行性をより高めていくためには、課題解決のための具体的な目標・指標を設定し、適時評価（効果検証）を行いながら効果的に施策を展開していくことが求められる。
- ▶ 加えて、適切な評価（効果検証）を行うことができるよう、目標・指標の検討に当たっては、個別施策（アウトプット）と成果（アウトカム）との論理的な因果関係を可視化することを意識することも重要である。
- ▶ ひとつの例として、一般的に「子どもの幸福感」は、親の幸福感と強い相関関係にあり、幸福感の高い子どもたちの多くは、家族間においても良好な関係が構築されていると考えられる。また「幸福感」は人間関係の形成・構築や、困難を乗り越える力など、子どもの成長にとって極めて重要であり、将来の幸福感の土台となる「自己肯定感」とも同様の相関関係があると考えられる。このことを踏まえ、「子どもの幸福感の向上」を施策展開における重要な指標として設定するなど、客観的根拠に基づく指標設定が重要である。